

今年の夏は(美術館も)あつかったねえ〜。

ARK no.60

秋田県立近代美術館ニュース・アーク

Akita Museum of Modern Art



デッサンに真剣。
みんなに花丸。あじつくなります。
7月25日・デッサン教室Ⅱ



先生から筆取り墨取りの指導を受け
細密描写に挑戦しました。
7月4,11,25日・油絵教室・渋谷弘弘先生



よくのびーるねんど
びよーんとのはしてカエルの足に
ごろごろまわす子頭とおなごに
5月1,2日・カラー4人でつくろう



お友先生の指揮には24人の息を合わせたり、
マンダリンがまるで往年の懐メロに手拍子し。
7月19日・ミュージアムコンサート・横山マンダリンクラブ



90センチの線が曲がっても
それがどうぶつに体は生まれてくよ。
8月1日・木で作るおもしろのどうぶつ



田丸さんおげせいしに
つづきました。
5月8,22,29日・絵本の読み聞かせ・田丸美穂さん



各分野のキャリアトークには
たくさんのお話がありました。
9月7日・アーティストトーク・写真家若谷光昭さん



フェルクロールが当館ホールに響きました。
本朴写着色は生で聞くに相ります。
8月21日・ミュージアムコンサート
秋田大学南米民族音楽サークル La-mira(ラミア)



モチーフの力強い筆まじりに筆をこ
さ日間、みつきり取り納まりました。
9月4,5日・はじめての日本画教室Ⅳ

絵本の魅力、子どもたちと大発見!?

太田大八とえほんの展

4月24日(土)→6月20日(日)

「みんなは絵を描くとき、何で描く?」「クレヨン!」「色えんぴつ~」「絵の具」「カラーペン」「それじゃ絵を描くとき、何に描く?」「画用紙」「らくがき帳」「そうだね。ここに飾ってある絵も今みんなが教えてくれたものを使って描いてあるよ。でもそれだけじゃないんだよ。絵の具に砂を混ぜて描いたり、いろいろなものを貼ったりしてるのもあるんだよ。布に描いてる絵もあるんだって。」「え~ほんと?」「近くで絵をじっくり見て、何か発見したら教えてね。」これはセカンドスクールでやってきた子どもたちとの会話です。この展覧会では、16人の絵本作家による原画186枚が展示されました。子どもたちはそれを一枚一枚じっくり見ながら、実によくたくさんのもを発見してくれました。



6月6日・シンポジウム「日本の絵本・戦後60年の歩み」
 左から田島征彦さん、西巻孝子さん、田島征三さん、橋本真也さん

絵本作家太田大八さんは「絵本は人間が生まれて最初に出会う心の栄養剤です。」と話しています。大人になっても絵本を手にとるとあったか~い気持ちになります。期間中は、子ども読書支援センター田丸美穂さんによる読み聞かせ会や、絵本作家の田島征三さん、西巻孝子さん、田島征彦さんなどによるシンポジウム「WAVE in よこて」が開催されました。子どもだけでなく大人の方も一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。ここでも心の栄養をたくさんいただくことができたような気がします。(担当・榎尾)



名画とGT!! 名コンビ??

洋画の KIRA KIRA
 福島県立美術館名品展
 KIRA KIRA Collection
 of The
 Fukushima Prefectural
 Museum of Art

2010.6.26(土)-8.1(日)



6月26日・モネについて語る堀真雄さん(福島県立美術館学芸員)と熱心な参加者のみなさん。

このたび、長年交流を続けている福島県立美術館とお互いのコレクションを交換して展覧会を開催いたしました。季節はずれの雪が舞う中、福島で当館の日本画コレクションを「美のふるさと」展と題して公開し(4.17-5.16)、後をうけて開催したのが「洋画のキラキラ」展です。福島県立美術館が所蔵する印象派からワイエス、ベン・シャーン、安井曾太郎、岸田劉生といった綺羅星の洋画が秋田に勢揃いしました。当館で本格的な世界の名画が展示されるのは久しぶりで、ギャラリートークには待ち望んだファンがたくさん集まりました。初日には福島県立美術館の学芸員堀真雄さんをお招きし、所蔵館ならではの作家や収蔵にいたるエピソードをうかがいました。ダブルキャストとして参加した当館学芸員は力不足でしたが、作品をこよなく愛する真さんの人柄がその熱弁に感じられ、ご参加いただいた方々には作品の見方、美術館の仕事を知る上でたいへん有意義だったと思います。今後もこのような楽しい企画、お話をご用意しますのでお楽しみに。(担当・山本)

日ギャラリートーク:6月26日、7月1日、10日



岩合光昭写真展

8月7日(金)から10月1日(月)



8月8日、ワークショップ・交流の作品を講評する岩合光昭さん。

イワゴーさんが やってきた!! 《岩合光昭 in Museum》

岩合光昭写真展「ねこ」の開催にあたり、岩合さんご本人を美術館にお迎えしてアーティストトークをしていただきました。初日と2日目に行ったトークはいずれも大盛況で、岩合さんは244点にのぼる展示写真の中からいくつかを例に挙げて、撮影の際の面白いエピソードなどを紹介されました。そのお話を聞けば聞くほど、魅力的な写真の裏には、長年の経験によって培われた「ねこ」の存在を感じ取る独特のセンサーと、もはやネコに同化したといっても過言ではないその目線、容易にはシャッターチャンスをあきらめない不屈の精神があるのだなと感じずにはいられませんでした。トーク後に行ったサイン会にもたくさんの申し込みがあり、一人一人に丁寧なネコのイラスト入りサインを描かれていた岩合さんの姿がとても印象的でした。

また、8月8日に実施した写真のワークショップは、参加者が持参した動物の写真に、岩合さんからコメントをいただくという内容でした。それぞれの自慢の写真は、さすがに「ウチのネコちゃん、ワンちゃん」への愛情に満ちています。しかし、岩合さんは「撮影者の気持ちが画面に反映されているのが、必ずしも“いい写真”ではありません」と一刀両断。画面いっぱいにはペットを撮りたいと思う気持ちをぐっとこらえて、構図や光の具合に気を配ることがまず大事ですとアドバイスされました。さらに、かわいいだけではなく何か+αを加えて写真にストーリー性を盛り込んだり、モデルとなった動物の気持ちが伝わってくるような撮影を心がけてみてくださいとの言葉もいただきました。長年の動物撮影に裏打ちされた的確なコメントに、参加者も「目からウロコが落ちる」貴重な経験だったようです。

(担当・木村)

□岩合光昭アーティストトーク:8月7日、8日

□ワークショップ「動物写真をもっと楽しもう!」:8月8日

□ギャラリートーク:9月19日

セカンドスクールは おおにぎわい!

《上半期ご利用状況レポート》

今年もたくさん学校が美術館にやってきました。お友だちや先生からの感想を紹介します。

おともだちは?

- えとえほんをくらべてみるのが、とてもたのしかったです。(三輪小学校 こころさん)
- びじゅつかんをみせてくれてありがとうございます。こんどはおかあさんときて、おかあさんにそのことをおしえていいます。(旭小学校 あきほさん)
- 美術に興味はなかったけど絵を見て「とてもきれいだな」「こんな絵がかけるとすこいな」と少しずつ好きになってきました。(山田中学校 すずかさん)

先生は?

- 園に戻っても、絵本の会話が飛び交う等、子供たちの心にも素敵な思い出ができたようです。(上宮第一幼稚園 藤井先生)
- 昨年に引き続き利用させていただいたら、絵の見方が変わってきたようで材質や線の違い等にも気づくことができるようになりました。(小野小学校 栗原先生)

鑑賞・制作内容をお気軽にご相談ください。
下半期も皆様のご利用をお待ちいたしております。

平成22年度上半期・セカンドスクール利用状況

小学校56校、中学校13校、幼稚園・保育園3園(71団体)・2,727名・9月30日現在)

5月13日・秋田県議会の説明を聞く五城目第一中学校のみなさん



平成22年度第2期コレクション展
**馬場彬と
 サトウ画廊の画家たち**
 7/14(土) - 10/17(土)

2001年の「戦後美術の断面 馬場彬とサトウ画廊の画家たち」展開催以来、当館では関係者より作品のご寄贈・ご寄託を受け、現代美術のコレクションは少しずつ充実して参りました。この度のコレクション展では没後10年となった馬場彬をピックアップして、サトウ画廊の仲間たちの新収蔵品とともにご紹介しております。馬場彬が生きていたグレーの世界に抱かれて、想と実が織りなすユーモアをお楽しみください。

緊急開催・県立美術館移転新築記念事業
**レオナルド・フジタがやってきた
 藤田嗣治展**

新しい県立美術館が平成24年オープンします。それに先立ち、美術館の展示の核となる藤田嗣治の作品群から、油彩画や日本画のほか、デッサン、版画など約60点で、その画業の一端をご紹介します。※県内2会場で開催いたします。



- 横手展 秋田県立近代美術館 10/23(土) ~ 10/31(日)
 - 能代展 能代市文化会館 11/6(日) ~ 11/14(日)
- 主催/秋田県、秋田県教育委員会、秋田県立近代美術館、財団法人平野政吉美術館
 共催/能代展・能代市、能代市教育委員会、能代市文化会館
 後援/横手展・横手市、横手市教育委員会
 ※藤田嗣治展開催のため、当館のコレクション展第Ⅲ期(6F)は11/3からとなります。ご了承ください。

10 2010年度・下半期の美術館レポート

特別展・企画展

●太田大八とえほんの仲間たち	4.24-6.20
●洋画のキラキラ 福島県立美術館名品展	6.26-8.1
●岩合光昭写真展「ねこ」	8.7-10.11

コレクション展

●第1期 美術館の眼V 新収蔵品展	4.7-7.11
●第2期 ピックアップ 馬場彬とサトウ画廊の画家たち	7.14-10.17

親子で

●カラー粘土でつくろう!	5.1,2
●木で作るおもちゃのどうぶつ	8.1

一般

●油彩画教室	7.4,11,25
●ワークショップ●デッサン教室Ⅲ	7.25
●イワゴーさんの「動物写真をもっと楽しもう!」	8.8
●はじめての日本画Ⅳ	9.4,5

ギャラリートーク

- 太田大八とえほんの仲間たち展
 ギャラリーツアー 4.25,5.16
 絵本の読み聞かせ 5.8,22,29
講師: 田丸美穂さん(秋田県立図書館子ども読書支援センター)
- シンポジウム「WAVE in よこて」 6.5,6
主催: こどもの本 WAVE
 講師: 小野明さん(編集者)、田島征三さん(絵本作家)、西巻孝子さん(絵本作家)、田島征彦さん(染色家・絵本作家)、穂積保さん(こどもの本 WAVE 代表)、落合直也さん(編集者)
- 洋画のキラキラ展
 ギャラリートーク 6.26,7.1,10
講師: 森直樹さん(福島県立美術館学芸員) 6.26
- 岩合光昭写真展
 アーティストトーク 8.7,8
講師: 岩合光昭さん(写真家)
 ギャラリートーク 9.19

めぐるおしごとした。

美術館からのプレゼント

- 国際博物館デーにちなんで木製オブジェを5月16日にプレゼント。もちろん美術館のオリジナルでした。つぎはいつかな?
- ミュージアムコンサートほか
- 昔っこ紙芝居:美術館ボランティア企画イベント 6.13
出演: 中川文字さん
- ミュージアムコンサート 6.19
横手マンドリンクラブのみなさん
- ミュージアムコンサート 8.21
秋田大学常米民族音楽サークル「La-mia」のみなさん

i information

●これからの展覧会

- 企画展(予定)
- こころ揺さぶるモノづくり展 10.16-11.14
秋田公立美術工芸短期大学の美術、工芸、デザイン
 - 高橋萬年展 11.20-2011.1.30
 - 雪と遊ぶ~冬を楽しむ美術展 2.5-4.17
- コレクション展
- 洋画家・山脇佐久子展 PUSH!!!
※会期が「11.3-2011.1.10」に変更されました。
 - 版画家・伊藤清四夫展 PUSH!!! 1.21-4.10

美術館 HP はもちろん、「秋田県立近代美術館」を検索!

●つくる しる たのしみ●

- つくる
- 親子美術教室(小学生以下の児童とその保護者) X'mas オーナメントをつくる 12.5
 - ワークショップ・書と遊ぶ 2.13
 - 美術館教室(中学生以上一般) 印刷教室 10.16,11.14(全2回)
 - モノデザインワークショップ 11.7
- しる・たのしみ
- 講演会 10.17,30,11.14
 - ミュージアムコンサート 9.23,10.11
 - ギャラリートーク 10.24,10.31,11.21,2.6(予定)
 - 美術館からのプレゼント
- ※曜日発着します。美術館HPをご覧ください。

秋田県立近代美術館
 Akita Museum of Modern Art

開館時間: 9:30-17:00(入館は16:30まで)
 休館日: 12/29-31、2011/1/11-20
 交通: 車●秋田自動車道・横手インターより3分
 バス●JR横手駅～ふるさと村・15分

●2010年9月30日発行
 ●発行編集: 秋田県立近代美術館
 013-0084 秋田県横手市新坂字富ヶ沢 62-46
 TEL0182-33-8865 FAX 0182-33-8858
 E-mail akitamuseum@ncc.ac.jp
 ●デザイン: T Yamamoto ●印刷: 神谷印刷
 ●表紙写真: 写真「にらめっこ」撮影: 菊地信夫